



2007年度 総会・懇親会は、7月7日(土)に

講演に童門冬二さんをお迎えして

2007年度の第13回総会は7月7日(土)に開催いたします。総会・講演会・懇親会にぜひご参加下さい。会員、賛助会員のみならず、交流の輪を広められますことを願っております。

今年は、作家の童門冬二さんに「歴史にみる 日本の心」と題してお話いただきます。歴史上の人物に重ね合わせて、含蓄のあるお話がうかがえると思います。(総会は会員のみですが、講演会・懇親会はどなたでも参加できますので、お知り合いをお誘い下さい)。

日時 7月7日(土) 13:00～16:00 (受付は12:30から)

場所 早稲田大学 校友会館3階301～302号室

会費 講演会・懇親会(軽食)で、会員2500円、非会員3500円。

(当日、年会費6000円を別途いただきます)

プログラム13:00～13:40 総会 総会終了後、賛助会員にご入場いただきます

13:45～14:00 第13回奨学金贈呈式

14:10～15:10 講演会 作家 童門 冬二さん「歴史にみる 日本の心」

15:15～16:00 懇親会

童門冬二さんのご紹介

1927年、東京に生まれる。かつて東京都庁に勤め、知事秘書・企画調整局長・政策室長などを歴任、知事の片腕として活躍。退職後、作家活動に。歴史の中から現代に通じるテーマを好んで書く。組織の有り様、リーダーシップなどへの洞察の深い作品を送り出している。主な著書に『小説上杉鷹山』『渋沢栄一 人間の礎』『田沼意次と松平定信』『吉田松陰』『男の禅』『上司の心得』など多数。童門さんはTWNの活動をご理解くださり、校友以外で初めて講演をお引き受けいただきました。ご好意に感謝いたします。

総会の出欠は、同封はがきで、6月15日までにお願いいたします。住所の変更なども同日まで。



第3回・女子学生のためのキャリア支援

分野別・OGとのフリーディスカッション 6月16日(土) *会場変更!*

早稲田大学キャリアセンターと共催する、現役女子学生のためのキャリア支援イベント「分野別・OGとのフリーディスカッション」の詳細が決まりました。

6月16日(土)13:30～16:10。早稲田大学 22号館(黄色の建物) 202教室 ほか

全体会場(202教室)で自己紹介の後、各教室に分かれてフリーディスカッションを行います。

各分野のスピーカーは、①公務員 有松育子さん(文化庁・法)、高橋葉夏さん(都庁・教育) ②企業 宮本文帆さん(カルピス・教育)、猪野恭子さん(日本アルコン・文) ③客室乗務員 加藤綾子さん(ANA・人間科学部)、緑川由美さん(ANA・人間科学部) ④マスコミ 永吉徳子さん(光文社・文)、面高直子さん(日本テレビ・文) ⑤資格の必要な職種 柴野恵子さん(税理士・文)、広瀬美智代さん(公認会計士・商)、以上のみならず、第一線でご活躍のOGのお話は、現役女子学生の「未来の自分を描く糧」となるでしょう。会員の方々もどうぞご参加下さい。

お問い合わせは、幹事・富田 Email chu95710@nyc.odn.ne.jp TEL&FAX 043-259-9390

125周年・稲門祭チケットをお求め下さい。魅力的な賞品がいっぱいです! 影井 03-5317-8148

異業種交流会 開催中 自分と違う世界をのぞいてみませんか！



第4回「新聞社で働いて40年」4月14日(土)

講師は、森淳美さん。女性記者が珍しかった昭和38年に産経新聞社に入社。当時、女性記者の配属は、文化部の婦人面のみだったそうです。

森さんは10年後に、サンケイリビング新聞に移り、女性をターゲットにした無料の「生活情報紙」を担当します。地域に密着した情報と新車試乗会、ママさんバレー、毛皮セールなどの時代を先取りしたイベント、読者レポーターの採用で、スタート時の24万部は3年目に100万部を突破(今日では900万部)。本部長として、編集と営業に活躍して10年……。再び産経新聞社に戻り、編集委員として健康面や日曜版などを手がけました。

入社後の初原稿は、デスクに読みもせずボツにされたこと、料理上手の作家、壇一雄の「壇流クッキング」を企画、預かった原稿をタクシーに忘れて青くなった話、取材が勝負、材料をしっかりと揃えないといい記事は書けないとの経験談など、興味深いお話をたくさん聞くことができました。



第5回「新・学問のススメ」5月12日(土)



TWN 初代幹事長で、江戸・東京の文化・歴史に詳しいフリーライターの田中見世子さんは、早大と連携する社会システム工学研究所の客員研究員です。田中さんは、「生涯学習を進めるには、母校の活用を」とアドバイス。①エクステンションセンターで学ぶ、②大学院に入る、③早大と企業が連携する産学協同の研究(早稲田大学総合研究機構の下、130もある。社会システム工学研究所もその1つ)に入るなど、「生涯学習をする方法」を具体的に示唆しました。



羽田智恵子さんは国立大学卒業後、都庁に勤め、その後ベンチャービジネスの起業と両立しながら、40代後半で早稲田大学に社会人入学しました。50代後半で「ライフワークを」と、早稲田の専門職大学院・公共経営研究科に入り、1年前に修了したばかりです。政治・経済・マスコミなど、超一流教授陣の教えと若い世代や社会人学生との交流は、「とてもおもしろかった2年間。財産は、人脈、ネットワークです」とのこと。現在は、田中さんと同じ研究所の客員研究員として活躍中です。

“生涯学習”を実践されているおふたりのお話は、とても刺激的でした。「早稲田大学総合研究機構」のHPで、130の研究テーマもご覧ください。(http://www.waseda.jp/kikou/lab/index.html)

第6回のご案内 6月9日(土) 13時30分～ 早大・大隈記念タワー(16階)「校友サロン」 「法曹界激震……司法改革に追いつけるか!？」

お話は、弁護士の横溝久美さん。1995年に弁護士登録。当時の司法試験は合格者が600人、今では300人近くに。法律事務所に就職できない新人弁護士も出て、「司法改革」の名の下に、法曹界も激震です。法曹界の現状と事務所の運営、日々の仕事などを語ります。弁護士にちょっと聞いてみたいことも、どうぞ。



第1回親睦ゴルフ会を開催しました さわやかなお天気に恵まれた

4月26日、東京湾カントリークラブ(千葉県袖ヶ浦市)で、第1回の親睦ゴルフ会を開催しました。参加者は6名。初めてコースに立った人も含めて、新緑の中を楽しくラウンドしました。ちなみに、ベストスコアは101。次回は、紅葉の中でプレーを楽しみたいと思います。お気軽に、親睦の輪にご参加下さい。

□新しいお仲間紹介□

石井由紀さん 68文学部 羽田智恵子さん 06大学院政経学術院 山内和美さん 92文学部

ホームページ URL <http://waseda-twn.mods.jp/>

発行人 島田 燐子 編集人 広報担当幹事 清原れい子 菊沢光江